

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	服飾美術学科全教員		
授 業 科 目	特別研究		科目区分	専門科目	8 単 位
必修・選択	必修	授 業 形 態	実 習	開 講 時 期	1, 2 年次・通年
授業の主題 目 標	講義・演習・実習・実験等で学んだ知識・技術を応用して、各自のテーマについて研究および課題制作に取り組み、その過程を通じて研究能力または技能を養うと共に、発表の仕方や論文の書き方等について学ぶ。この過程で、独創性・積極性を体得させ、将来必要となる幅広い知識と柔軟な応用力を修得させる。				
授業の内容 進 め 方	指導教員は学生と共に研究テーマを設定する。テーマに必要な知識を個人指導・講義・ゼミ・自学により学ばせながら研究または制作を計画遂行させる。その結果を学位授与機構へのレポートとしてまとめさせる。最終的な結果を特別研究論文または作品として提出する。				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	各自の研究により教材が異なる。				
準備学習の 具体的内容	学士論文作成のための論文検索調査をすること。 研究テーマについて自主的な探究を継続すること。				
評価の方法 基 準	指導教員（服飾美術学科教員）が行う。				
履 修 上 の 注 意	各指導教員で受け入れ人員に制限がある。				